

AGENDA

淡路夢舞台国際会議場ニューズレター

2010

夏 号

VOL.41

平成22年7月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県淡路市夢舞台1番地
電話(0799)74-1020
FAX(0799)74-1021
<http://www.yumebutai.org>

淡路夢舞台国際会議場

今夏も多彩に
情報発信！

橋裏を
皆打ち仰ぐ

涼舟

虚子

写真：大鳴門橋
(南あわじ市・鳴門市)
撮影：松林 真弘



2010年7月～12月開催予定の主な会議一覧	
会 議 名	主なお問い合わせ先
7月	
次世代シグナル伝達医学グローバルCOE研究討論会	神戸大学医学部
第50回日本先天異常学会学術集会	日本先天異常学会
膜生物学グローバルCOE第4回ワークショップ	神戸大学医学部
2010年 大阪湾セミナー	大阪湾セミナー
CIE40-The 40th International Conference on Computers & Industrial Engineering	大阪工業大学工学部
8月	
第10回日本広東経済促進会	日本広東経済促進会事務局
第11回アジア太平洋フォーラム・淡路会議	公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構
第2回日韓ARTカンファレンス	徳島大学
グローバルCOEサマーキャンプ2010	奈良先端科学技術大学院大学
4学会国際会議	神戸大学大学院法学研究科
The Vllth International Symposium on Inorganic Carbon Utilization by Aquatic Photosynthetic Organisms (CCM7)	関西学院大学大学院理工学研究科
9月	
The 11th Annual Symposium Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging	JSAWI 事務局
第3回看護診断セミナー	関西看護医療大学
平成22年度 関西労働経済学コンファレンス	関西社会経済研究所
第10回あわじしま感染症・免疫フォーラム	東京大学医科学研究所
Joint Meeting of the AIDS Panels US-Japan	東京大学医科学研究所
第21回全国俳句大会	社団法人日本伝統俳句協会
SUPERALLOYS	物質材料研究機構 超耐熱材料センター
SATREPS-JSPS AA Science Platform Program Joint Seminar on <i>Striga</i> spp., the Food Security Scourge in Africa	神戸大学大学院農学研究科
17th International Workshop on Oxide Electronics (WOE17)	東京大学大学院工学系研究科
10月	
iCeMSリトリート	京都大学 物質・細胞統合システム拠点
アジア青年建築交流会議	財団法人大阪府国際交流財団
2010秋 こころづくり絵画コンクール in 淡路夢舞台	こころづくり絵画教室in淡路夢舞台実行委員会
11月	
奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科博士論文中間審査会	奈良先端科学技術大学院大学
大阪大学 VBL異分野融合研究会2010	大阪大学先端科学イノベーションセンター
IPR Retreat 2010	大阪大学蛋白質研究所
12月	
第6回 伴一孝ドリーム講座 in 淡路	TOSS淡路キッツキ
徳島大学・ソウル大学薬学部学術交流20周年記念講演会	徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
※上記は都合によりキャンセル・変更される場合があります。	

17th International Workshop on Oxide Electronics (WOE17)

本国際会議は、次世代の情報通信技術の基礎となる、ナノエレクトロニクス材料関連の事項(例えば固体物理素子、ナノエレクトロニクス素子等の基礎科学)の諸問題をはじめ、これら機能性デバイスのエレクトロニクス、デバイス応用に関する研究活動の国際交流を目的として開催されている。毎年開催として企画され、アジア、欧州、米国の3エリアを順に巡ることでその研究活動の裾野を広げ、当外研究活動の啓蒙・普及に努めてきた。2010年開催の第17回は、第15回の米国(2007年)、第16回のスペイン(2009年)を引き継いで、アジア地区を代表して日本(淡路)にて開催を行うものである。例年、当該国際会議にて発表した論文は、各々のグループがNature、Science、をはじめPhys.Rev.Lett.、Appl.Phys.Lett.等の国際的に閲覧率の高い国際雑誌にて投稿発表している。当日会議にて使用した発表資料は、可能な範囲(特許、論文投稿を鑑み)の内容を、同国際会議のホームページにて公開し、参加者への便宜を図ることを計画している。今後の情報通信技術を支えるナノエレクトロニクスにおいて、大学等の基礎研究者のみならず、企業の若手研究者が気軽に参加できる国内での開催の意義は大きい。さらに日本が世界を牽引するワイドギャップ半導体分野、超電導分野、強相関エレクトロニクス分野を世界にアピールするためにも、更に世界最先端の研究者のホットな情報を直に得ることの出来る点でも、世界的著名な研究者を集めた本会議を日本開催する事の意義は大変大きい。

19-22 Sep. 2010



東京大学大学院工学系研究科教授

田畑 仁

開催に寄せて

CIE40 (The 40th International Conference on Computers & Industrial Engineering)

25-28 Jul. 2010

CIE40(The 40th International Conference on Computers & Industrial Engineering; 第40回コンピュータと経営工学に関する国際会議)は、コンピュータと経営工学関連分野における最新の先端理論、技術についての研究ならびにその応用について年に一度各国の研究者が集まって討議する国際会議です。主催は国際学会誌「Computers & Industrial Engineering」で、CIEはElsevier社が発行するこの学会誌をメインのPost-Conference Publishingとしております。また、協賛は国内から6学会、1学会連合、3経営工学(IE)系企業団体協会、国外から台湾および韓国の経営工学(IE)系学会の支援下に開催いたします。なお、CIE40会議の論文集はIEEE Xplore Digital Libraryからもインターネットで閲覧できます。

開催日は2010年7月25日(日)～28日(水)の4日間、兵庫県立淡路夢舞台国際会議場の会場2階メインホールの他に3、4階のフロアに11の平行発表会議室を準備して現在エントリーされている約450件の基調講演、特別講演、企画講演、研究発表、展示等の運営を計画しております。大会委員長は南カリフォルニア大学のDr. Mohamed I. Dessouky (国際学会誌「Computers & Industrial Engineering」のChief Editor) ですが、国内の実質的な委員長は前大阪大学教授、現関西学院大学の石井博昭教授(写真)が務めます。また、前早稲田大学教授で現(財)ファジィシステム研究所の玄光男博士がプログラム委員長、神戸学院大学経営学部長の塩出省吾教授が総務委員長、そして小生の3人が石井委員長を副委員長として支え、25名の実行委員会で運営をいたします。
http://www.eb.kobegakuin.ac.jp/~cie40/ (記:事務局 大阪工業大学教授 能勢豊一)



Hiroaki Ishii

CIE40 国内実行委員会代表
関西学院大学教授

石井博昭

開催を終えて

第8回の原子力機器健全性に関する国際ワークショップ ASINCO8

14-16 Apr. 2010

ASINCO(Asian Society for Integrity of Nuclear COmponents)組織委員会主催により、第8回原子力機器健全性に関する国際ワークショップを兵庫県の淡路夢舞台国際会議場にて2010年4月14日～16日に開催した。本ワークショップは環境エネルギー問題の現実的解決手段として原子力に対する期待が高まる中で、東アジアの原子力開発者の人的交流の場として定着しつつある。

第8回ワークショップでは交流促進のために以下のことに留意した。第6回WSにて確率論的破壊力学(PFM)研究に関するラウンドロビン解析が提案されたことから、今回はそれをさらに発展させて、ラウンドロビン解析に関する特別セッションを設けさせていただいた。また、破壊力学、運転経験、規格基準、溶接残留応力の各分野の通常セッションを設定した。優れた論文については'International Journal of Pressure Vessels and Piping'誌に掲載させていただく予定である。

こうした協力を成功させるには、技術的交流に加えて人的交流が重要である。このため、会期中に様々な懇親の場も用意した。本会場は、瀬戸内海の豊かな自然に囲まれ、落ち着いて意見交換できるスペースに恵まれていることが幸いし、海外からの参加者に特に好評であった。



本ワークショップの日本開催を支えていただいた、淡路夢舞台国際会議のスタッフの方々と日本溶接協会・原子力研究委員会の皆様に深く感謝申し上げます。



東京大学 工学系研究科原子力国際専攻教授

笠原直人

15th Biennial Scientific Meeting of the International Society for Comparative Psychology

19-21 May 2010

昨年来の新型インフルエンザの世界的流行・感染、そして大会開催間近になった今年3～4月にはアイスランドの火山噴火による大幅なフライト制限と、自然災害や不可抗力の事態が続き、やきもきの連続でした。しかし、理事会を含め4日間に亘る第15回国際比較心理学会日本大会が無事エンディングを迎えることができ、安堵しております。参加者は15カ国から130人あまり、招待講演、シンポジウム、口頭・ポスター発表合わせて100件あまりという、近年にはない大盛況の大会でした。比較心理学は、主としてヒトを含む動物を対象として、その行動・生理・学習・認知・個体及び系統発達を研究する分野ですが、今大会では、人間関係についての発表や、基調講演では生物を取り巻く環境と生態に踏み込んだ問題提起もなされ、比較心理学を通して地球的課題の一面を真摯に考える契機を提供する大会にもなりました。

参加者の賛辞は、淡路夢舞台国際会議場の施設・設備、取り巻く環境にも向けていただいております。人形浄瑠璃鑑賞、レセプション・パーティ、それに隣接するすばらしい植物園で行われたバンケットも感動をもたらしたようです。大会運営はこのように円滑に進行いたしまし



たが、いずれの局面でも常に会議場・ホテルのスタッフ方々の(心配そうな)目があり、行き届いたところ配りが感じられました。支えていただいたことに心から感謝申し上げます。

3月～5月に開催された主な会議



ノーベル賞受賞者によるフォーラム
第1回野依良治氏(3月)



International Symposium on Single Molecule Nano Detection and Its Application to Life Science (4月)



第8回幹細胞シンポジウム(5月)



ノーベル賞受賞者によるフォーラム
第2回益川敏英氏(3月)



全国オープンガーデンフォーラム in Awaji (4月)



社団法人日本植物園協会
第45回大会・総会(5月)



ノーベル賞受賞者によるフォーラム
第3回小柴昌俊氏(3月)



公園・花・子ども国際フォーラム(5月)



10th International Conference on Fundamentals of Adsorption (5月)

初夏の味覚

びわ



● 淡路島のびわは全国的な人気ブランド

びわは中国南西部を原産地とするバラ科の植物で、日本では温暖な地に生育します。淡路島でびわが栽培されたのは明治30年頃、北淡路で大玉で味の良い「田中」と呼ばれる改良種が導入されたのが始まりとされます。「泉砂礫(いずみされき)」とよばれる土壌で、山の斜面で栽培されるため水はけがよく、適度に太陽の恵みを受けるので良質のびわが育ちます。淡路市の北淡地区や南あわじ市の灘地区が主な産地ですが、なかでも淡路島の最南端に位置する「灘のびわ」は、ほかの産地よりも施肥を早く打ち切ることで、形の良さや果肉の柔らかさ、糖度の高さで優れていて、今では全国的な人気ブランドとなっています。



● 栄養・効能

びわの実実はカロチンを多く含み、風邪の咳やのどの渇きなどに効果があります。また、葉の効能も高く、サポニン、タンニン、ビタミン17などが含まれ、疲労回復などに効きます。

● おいしいびわの見分け方

新鮮なびわは、ヘタがしっかりと果皮にはりがあり、表面にうぶ毛が残っています。傷がついているもの、うぶ毛がとれてテカテカと光っているものは収穫してから日が経っているので避けましょう。



● 保存方法

直射日光を避けて、風通しのよい涼しい場所で保存して下さい。実は追熟せずに長期保存もできないため、購入後はできるだけ早めに食べたほうがよいでしょう。

♥おすすめ

さわやかな甘さが美味しい
〈びわソフト〉
夢舞台・展望テラスにある
ショップ&カフェ
「TOM'S STUDIO」
にて期間限定販売!





プレーパーク 淡路島冒険の森

「自分の責任で自由に遊ぶ」



竹の回廊

自然いっぱいの遊び場

淡路島初のプレーパーク「淡路島冒険の森」は、里山と古い民家を利用して平成15年9月にオープンしました。ここは「自分の責任で自由に遊ぶ」森の遊び場。子どもたちが自然の中で「どこまでが安全か」を自分で判断し、遊びながら工夫する知恵やルールを体験できるところ

です。森には、手作りの竹のツリーハウスや空中回廊、木に吊るされた巨大ブランコ、ハンモックなど、自然素材を利用した遊具があって子どもたちには大人気です。工作スペースでは、木切れ、流木、貝殻や木の実などの小物が豊富に揃っているので、自由に工作を楽しむことができます。また、森のダイニングには手作りの石がまやかまどももあります。

この冒険の森は子どもや大人、障がいを持つ人も持たない人も、島の人や都会の人でも「自分が自分らしく居られる」場所として、すべての人に開放されています。毎週日曜日が一般開放日。プレーリーダーが遊び方や工作を指導してくれます。



囲炉裏のある母屋

場 所：淡路市楠本
(夢舞台から車で5分)
駐車場：約10台



工作コーナー



絵本の部屋

<http://www.hm.h555.net/~boukennomori/>

交通アクセス



ご利用料金(税込)

会議室名称	面積(m ²)	利用料金(円)		
		9時～12時	13時～17時	9時～17時
メインホール	580	90,000	120,000	209,000
イベントホール	481	45,000	60,000	104,000
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000
レセプションホール	A 127	12,000	16,000	28,000
	B 258	44,000	58,000	101,000
会議室	311	179	15,000	20,000
	301	173	15,000	20,000
	405	91	8,000	11,000
茶室	A 90	18,000	24,000	42,000
	B 10	3,000	3,000	5,000

※他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9～17時)からご用意しております。

イベントホール、レセプションホールAの料金を値下げしました。
会議、各種イベント等にご利用下さい。

ご利用にお得な制度

(公財)兵庫県国際交流協会の国際会議開催助成金
(財)中内カコンベンション振興財団の助成金もあります。
(お申込みは直接中内財団へお願いします。)
国際会議場ご利用時の「ウェスティンホテル淡路」
宿泊料金割引制度
詳しくはお問い合わせ下さい

淡路夢舞台国際会議場 TEL: 0799-74-1020

公共交通機関

▶ 運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。http://www.yumebutai.org

関西国際空港	バス110分(三宮で乗換)	東浦IC	車10分
新神戸駅	バス90分	バス60分(三宮経由)	
JR三ノ宮駅	バス45分		
JR舞子駅	バス15分		
明石港	高速艇15分 フェリー20分	岩屋港	バス10分
徳島市内	バス95分(舞子で乗換)		

あ と が き

初夏の風が心地よい5月、初めて冒険の森を訪れました。元小学校の校長先生・小南さんに森を案内していただいたのですが、「ブランコ乗ってみる?」と言われて、木の枝にロープを吊るしただけの巨大ブランコに乗ると、揺れが大きくてなんと気持ちのいいこと! 竹の回廊やツリーハウスは大人でもワクワクしてきます。自然の中での素朴な遊びですが、やさしい陽の光を浴びながら気分をリフレッシュできる場所だと感じました。最近では、家族3世代で訪れる方も多いのだから。ゆったりとした時間の中で世代にあった過ごし方ができ、また来たいと思える冒険の森。夢舞台にお越しの際に立ち寄られてみてはいかがでしょうか。(川東)

地域に学ぶ トライやる・ウィーク

地元中学生が 会議準備にトライ!

若葉が鮮やかな5月半ば、地元の市立東浦中学校の2年生3名が「トライやる・ウィーク」で淡路夢舞台を訪れました。「トライやる・ウィーク」とは、学習の場を地域に移し、様々な体験活動や地域の人々とのふれあいを通じて生徒の心の充実を図ろうとするもの。国際会議場では、翌日から始まる国際会議の準備として、14カ国の国旗の掲揚や会議室のレイアウト変更などを体験してもらいました。机上の学習から離れた活動に、生徒からは「国旗の掲揚は楽しかったです。いろいろな経験になりました。」などの感想が寄せられました。

